

蕨市ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界中で地球温暖化が原因とされる異常気象により、洪水などの自然災害が甚大化しており、日本国内においても集中豪雨や台風の大型化などによる被害が顕著となり、地球温暖化対策は世界規模で対応すべき喫緊の課題となっています。

2015 年に採択されたパリ協定では、世界全体の平均気温の上昇を産業革命前と比べて 1.5 度に抑える努力目標が明示されるなど、国際社会が協力して取り組む課題であることが認識され、我が国においても政府は、2050 年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言するなど、その対策は急務となっています。

このような状況のなか、第3次蕨市環境基本計画に基づき、将来にわたり持続可能なまちづくりを進めている蕨市においても、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを一層加速させていく必要があります。

そこで、蕨市は、日本一コンパクトな市域の中に、歴史や文化、コミュニティの豊かさと利便性の高さを併せ持つ特長を最大の強みとしながら、地域一丸となり、2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを、ここに宣言します。

令和6年(2024 年)5月27日

蕨市長 頼高 英雄